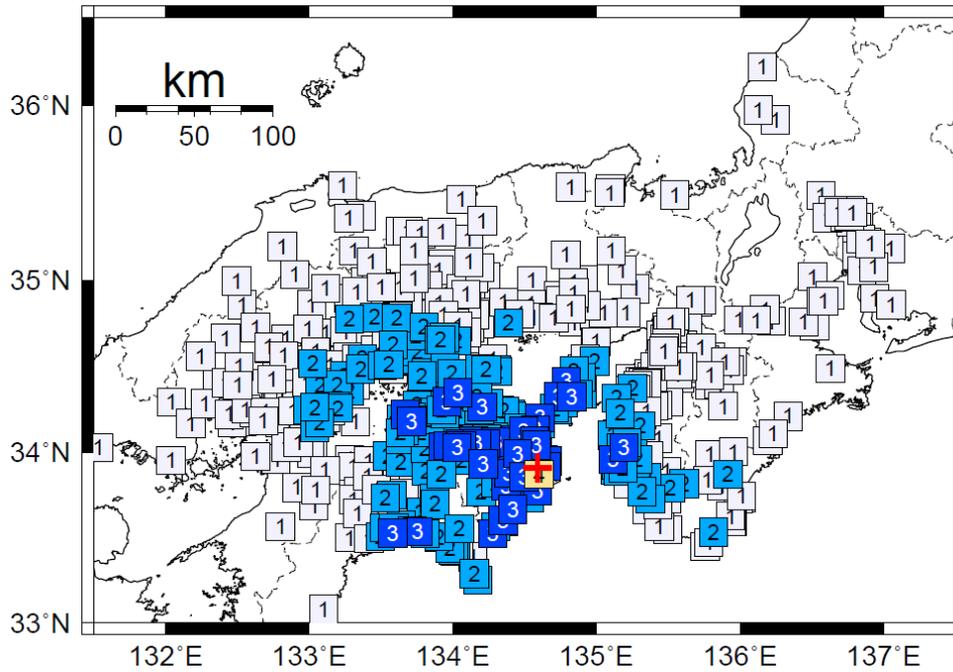
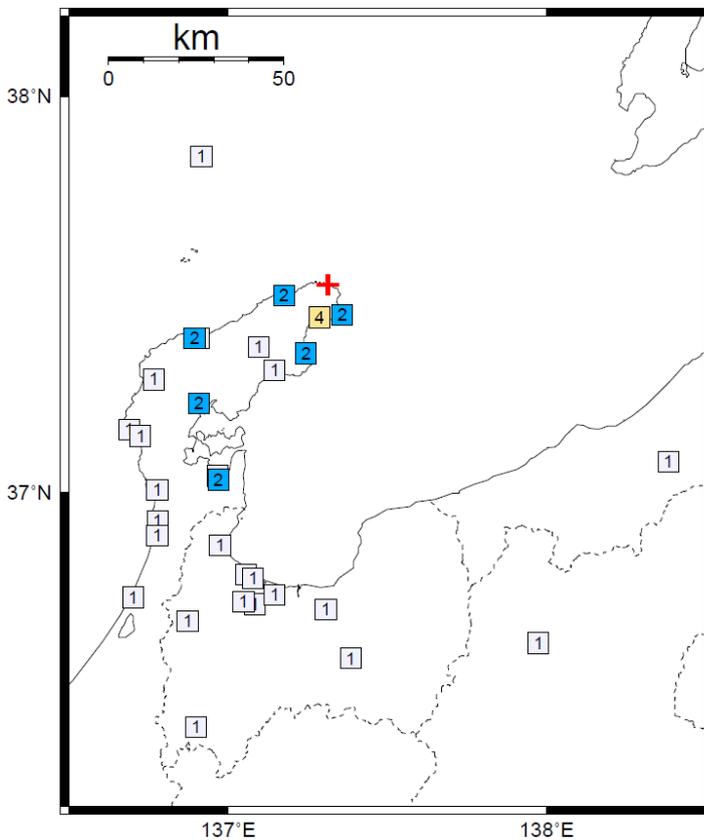


2 6月17日00時51分 徳島県南部  
(M4.9、深さ45km、最大震度4)



3 6月20日14時50分 石川県能登地方  
(M4.3、深さ14km、最大震度4)



6月19日及び20日の  
石川県能登地方の地震 (No.  
3) の震度分布図については  
p. 61~64 参照。



図4 震度分布図 (続く)

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

4

6月20日09時18分 宗谷地方北部  
 (M4.4、深さ10km、最大震度4)

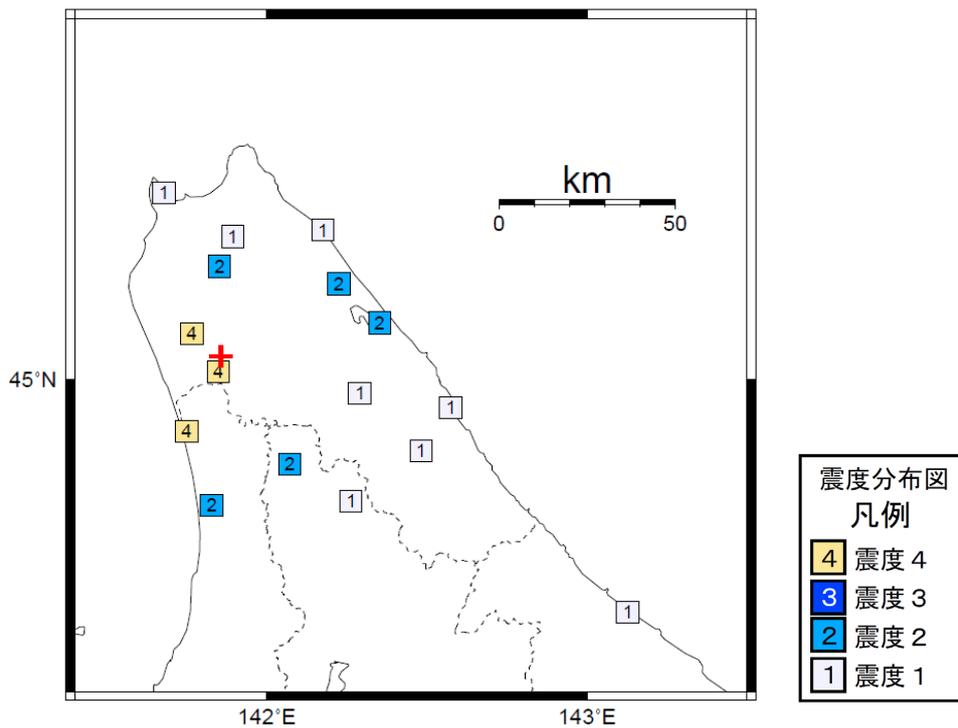


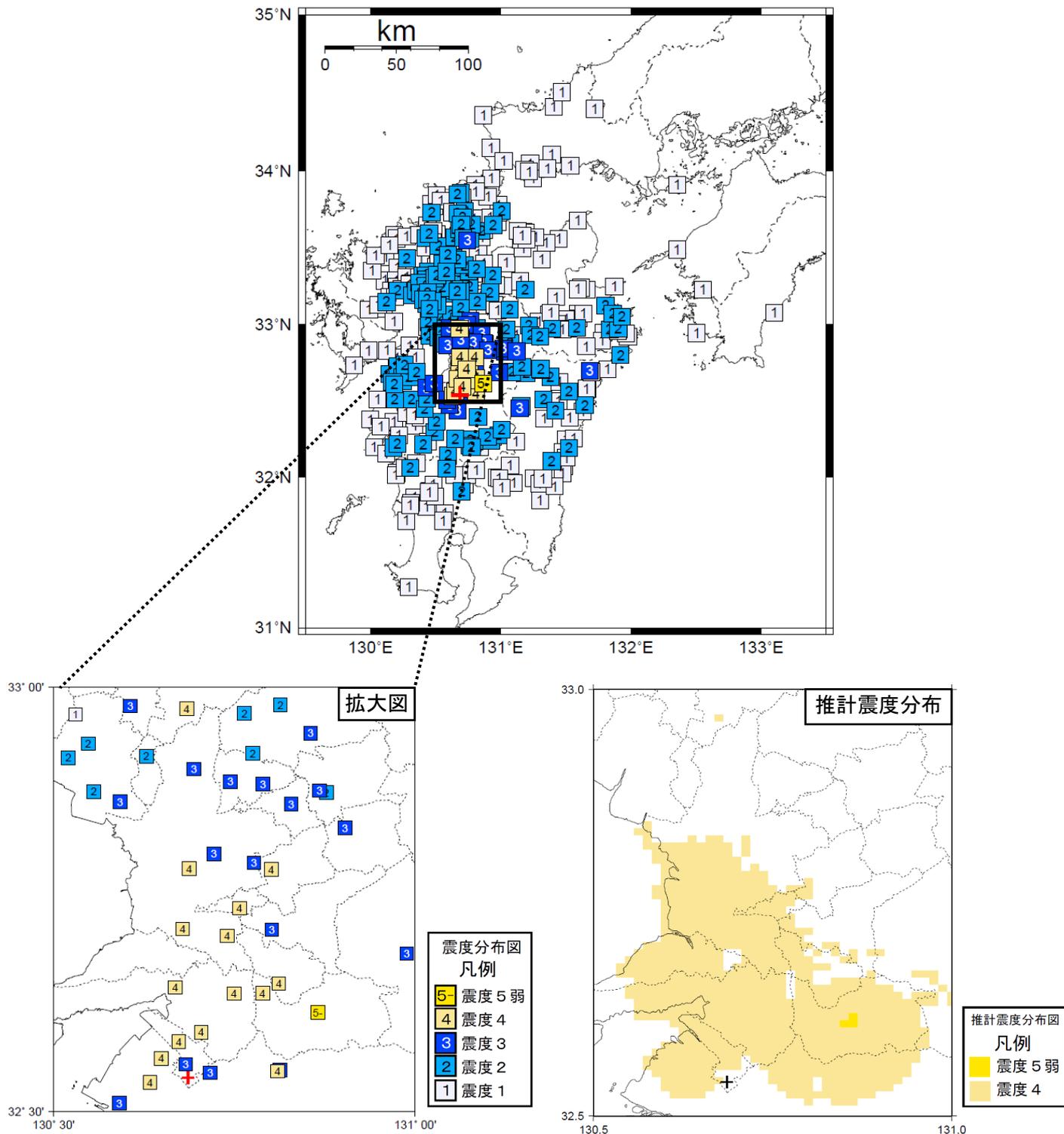
図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
 (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

7

6月26日21時44分 熊本県熊本地方  
(M4.7、深さ9km、最大震度5弱)



<推計震度分布図について>  
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。  
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。  
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続き）  
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。